

## 会 議 記 録

会 議 名 称	令和2年度 第2回文化財審議委員会
開 催 日 時	令和2年11月27日（金）午後2時から午後3時30分まで
開 催 場 所	青少年女性センター301会議室
出 席 者	<p>&lt;委員&gt;</p> <p>岡田委員、金子委員（副委員長に選出）、上月委員、 茂渡委員（委員長に選出）、荘所委員、友久委員、中久保委員</p> <p>&lt;事務局&gt;</p> <p>教育委員会 小南教育長（委嘱状交付） 教育委員 土屋委員 教育指導部 杉本次長 文化財調査研究センター 沼田所長、宮本副所長、高下主査</p>
会 議 次 第	<p>1 開会</p> <p>(1) 委嘱状交付 (2) 自己紹介 (3) 文化財審議委員会に係る事務説明 (4) 正・副委員長の選出 (5) 正・副委員長あいさつ</p> <p>2 議事</p> <p>(1) 令和2年度市指定文化財候補について（説明、意見交換及び審議） (2) 文化財関係事業について（説明及び報告） (3) 指定文化財等の状況について（説明及び意見交換） (4) その他</p> <p>3 閉会</p> <p>(1) 副委員長あいさつ</p>

議事内容	
1 開会	<p>(1) 委嘱状交付 (2) 自己紹介 (3) 文化財審議委員会に係る事務説明 (4) 正・副委員長の選出 茂渡委員長、金子副委員長を選出 (5) 正・副委員長のあいさつ</p>
2 議事	<p>(1) 令和2年度市指定文化財候補について 市指定文化財に指定申請のあった、泊神社の「泊神社本社棟札 1枚」について、事務局から新しく指定することについての諮問があ</p>

り、説明を受け、意見交換が行われた。

委員から、後補材の状況についての質問があり、事務局から、3本の棧木のうち1本が後補であることなどの説明があった。

さらに、委員から指定後の保存・公開の計画について質問があり、事務局から、すでに保存箱を製作し適切に保存されていること、実物は祭礼の時などに公開されたことがあり、大きな写真額を作成していて、いつでも写真は絵馬堂で見ることができることの説明があった。

次の会議で、現地調査し、引き続き審議し、結論がまとまれば答申することになった。

## (2) 文化財関係事業について

### ア 事業等の進捗状況等について

事務局から、令和2年度上半期の状況を中心に、事業と事務の報告があった。

委員から、限られた人員で多様な事務と多数の調査を行っていることに対して感心するとともに、担当する職員に対して労いの発言があった。

### イ 企画展「発掘された加古川の歴史（仮称）」の延期について

事務局から、市制70周年記念事業の計画であったが、新型コロナウイルス感染症の影響で、次年度に通常の企画展として開催することとし、延期になったことの報告があった。

### ウ 文化財講座の見合わせについて

事務局から、新型コロナウイルス感染症の影響で、今年度の文化財講座を見合わせたことの報告があった。

### エ 本岡家住宅の公開について

事務局から、新型コロナウイルス感染症の影響で、こどもの日の特別公開が中止となったこと、また、一般の見学と11月下旬に開催している秋の特別公開については、いずれも、見学者がほとんどいないことの報告があった。

委員から、新型コロナウイルス感染症の影響で、多くの事業が実施できないことは残念なことであるという内容の発言があった。

## (3) 指定文化財等の状況について

### ア 市指定文化財に関すること

#### (ア) 令和2年度加古川市指定文化財保存管理補助金事業の実施状況について

事務局から、鶴林寺文化財保存管理事業、宮山遺跡草刈事業、北大塚古墳草刈事業、築山の榎草刈等事業について、今年度も例年どおり事業補助していること、また、この補助事業について、これらのほかに数件の要望があるが、予算の増額が認められないため、事

業補助を行えていないことの報告と説明があった。

また、事務局から、国庫補助事業である鶴林寺防災施設整備事業に対して随伴補助をしていることの説明があった。

イ 国指定・登録文化財及び県指定文化財に関すること

(ア) 令和2年度鶴林寺防災施設整備事業(国庫補助事業)の実施状況について

委員長(鶴林寺住職)から、鶴林寺防災施設整備事業として実施している、消防ポンプ設備の改修、火災感知器の交換及び消火栓の増設工事が順調に進んでいることの説明があった。

(イ) 鶴林寺重要文化財「鐘楼」ほか建造物修理事業(国庫補助事業)の計画状況について

鐘楼及び護摩堂等の瓦屋根修理、鐘楼の袴腰板修理等を実施する鶴林寺の建造物修理事業については、事務局から、国・県・施工管理団体と協議しており、令和4年度以降に実施予定であることの説明があった。

(ウ) 国登録文化財建造物「志方八幡神社社務所蔵」の修理予定について

事務局から、老朽化のため崩落の恐れがある土壁を守るため、外側をモルタル補修する現状変更届の提出予定であることの報告があった。

(エ) 令和3年度県指定文化財石造宝篋印塔(野口町坂元)小修理事業(県費補助事業)の計画状況について

事務局から、地元町内会が事業主体となって、令和3年度に実施予定であることの説明があった。

委員から、石塔を積み直す作業を、是非見学したいので、施工の日程が決まれば教えてほしい。また、若い世代などにも見学させてあげたい。という要望と意見があった。

⑤ 重要文化財「絹本著色弥陀三尊像」(鶴林寺所蔵)が盗難中であることの確認について

事務局から、平成4(2002)年に盗難に遭い行方不明となっている鶴林寺の重要文化財絹本著色弥陀三尊像について、未だ行方不明の状態であることについて、確認のための報告があった。

(4) その他

ア 日岡山公園再整備事業に伴う神納塚古墳の範囲表示及び説明板の設置について

事務局から、日岡山公園再整備事業に伴う埋蔵文化財調査で新たに発見された神納塚古墳は、駐車場工事で消滅するが、古墳の周濠部分にあたるところのアスファルトの色を変え、説明板1件を設置することで、調査で記録保存された古墳を紹介することになったことの報告があった。

3 閉会	<p>イ 今後の予定について</p> <p>第3回文化財審議委員会は、1月後半に開催し、市指定候補の現地調査と審議を中心に行うこととなった。</p> <p>ウ 市内の文化財の情報提供について</p> <p>委員から、長らく状況が確認されていなかった宮谷墓地の石棺石仏のようすについての情報提供があった。</p> <p>副委員長あいさつ</p>
------	---